

真 玉

第66号
 編集 眞玉 編集 部
 発行 川崎市立川崎高等学校同窓会
 川崎市川崎区中島3-3-1
 〒210-0806 電話(244)4981
 責任者 中島 光 枝
 印刷 有限会社 小杉 印刷



同窓会員の皆様におかれましては、ご健勝にて活躍のこととお喜び申し上げます。日頃より同窓会活動にご支援、ご協力を賜わりありがとうございます。

私は平成三十年卒業総会において同窓会会長に推薦されました昭和四十年卒業の

同窓会をよろしく

同窓会会長 中島光枝(40年卒)

中島光枝と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。昨年は日本各地で自然災害の被害にあわれた方々もいらしたと多難な年でもありました。しかし、平成最後となる年が災難のない幸せな時代となるよう期待します。

同窓会といましては、お陰様で無事予定通り進めることができました。特に田中前会長の念願でありましたホームページのリニューアルを行って安堵い

総会のご案内

会員の皆様、先生方、お元気で過ごしてはいかがでしょうか。

平成三十一年度同窓会総会のご案内を申し上げます。今年度は平成最後の記念すべき総会となります。平成三十年間の思い出を語り合える楽しい会にしたいと思っております。

今度も昨年と同じ会場、中国料理「煌蘭」にて開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちいたしておりますので、お友だち、お知り合いの同窓生の方々にもお声掛けのうえ、是非ご

平成三十一年度 同窓会総会

―仲間・つながり・財産に―

参加くださいますようお願いいたします。また、旧・現の先生方のご出席も役員一同心よりお待ちしております。

場所 ダイスピル六階
中国料理「煌蘭」
電話 〇四(四)五〇〇八

懇親会参加費 四千元
但し、平成三十年・三十一年三月卒業の方は一千五百円となります。

平成三十一年度 総会及び懇親会報告

―四十三名参加―

平成三十一年度事業計画(案) 平成三十一年度会計予算(案) その他

尚、五月より新年号に変わりますが、便宜上来年三月末まで三十一年度とさせていただきます。

総会終了後、懇親会が開かれます。毎回評判の煌蘭のお料理をいただきながら、学生時代の思い出話や最近の出来事など思いおもいのお話で盛り上がる会にしたいだけたらと思っております。



おります。一年一回の機会です。昨年は卒業後三十七年ぶりに初めて参加された方もいらっしゃいました。母校の様子を知る絶好のチャンスです。お出掛けになりませんか、総会に！ మరి리 비어 타어 회원의 皆様には、今年もご参加をお待ちしております。

総会・懇親会のご案内

場所 川崎駅北口 ダイスピル6階 中国料理「煌蘭」

目 時 4月29日(月・祝)
総会 12時00分~12時30分
懇親会 12時40分~14時40分

平成三十年度事業報告
平成三十一年度会計報告
同 会計監査報告

総 会

平成三十年四月二十九日
(日) 川崎駅前ダイスピル

六階中国料理「煌蘭」にて同窓会総会が開催されました。

竹内義雄さん(三十年卒)の開会のことばで始まり、任期最後の会長あいさつとなった田中威前会長(三十一年卒)から、同窓会に関わってきた、そのうち十六年間、会長をさせていただき、平成二十九年の事業計画も無事遂行することが出来たこと、会員の皆様、来賓の皆様本当にありがとうございました。そして、同窓会活動を継続していくために、ご寄付を宜しくお願いいたします。このあいさつが、

名譽会長あいさつでは、高井健次校長先生から、二年目となり仕事も慣れてきました。同窓会の皆様には在校生に向けて様々なご支援いただきありがとうございます。平成もあと僅かになります。平成もあと僅かになります。平成もあと僅かになります。平成もあと僅かになります。

新役員紹介

今回の総会で同窓会役員が改選され、次の役員が新しく選出されました。

二〇一八年四月から
二〇二〇年三月まで

- | | | |
|-------|---------|-----|
| 名譽会長 | 高井 健次 | 校長 |
| 名譽副会長 | 若山 昇 | 副校長 |
| 若山 昇 | 副校長 | |
| 岩本 正志 | 教頭 | |
| 中島 光枝 | (四十年卒) | 会長 |
| 江守千恵子 | (二十七年卒) | 副会長 |
| 相川 博史 | (四十二年卒) | |
| 辻岡 智 | (五十年卒) | |



神無祭



今年出品された会員の作品は次の通りです。

藤野 博	(旧職員) 写真
田中 威	(三十一年卒) 写真
江守千恵子	(二十七年卒) 手芸
寺地美恵子	(三十八年卒) 手芸
中島 光枝	(四十年卒) 手芸
土屋 裕子	(五十六年卒) 手芸
友澤 瑞恵	(五十六年卒) 手芸
工芸	

昨年十月十三日(土)・十四日(日)神無祭が行われました。一般公開日の十四日は四百名を超える来場者を迎え、臨時バスも出る程、盛況に開催されました。

同窓会ブースも例年通り、卒業アルバムの閲覧に向けて、中高一一緒に応援の練習をしたり、放課後に垂れ幕を制作したりと学校の様子、の紹介がありました。また、学習指導要領の「主体的・対話的で深い学び」の主体的に深くは下地がきちんと出来た学校だと思えます。ご感想をおっしゃいました。

次に、議長に相川博史さん(四十二年卒)、書記に古谷貴史さん(平・十七年卒)が選出され議事に入りました。

平成二十九年事業報告
同 会計報告
同 特別会計報告
同 会計監査報告
同 (四面参照)

懇 親 会

総会後休憩を挟み懇親会が開催されました。

三谷輝夫さん(三十九年卒)の開会のことばで始まり、中島光枝新会長(四十年卒)から、平成二十九年は二つの課題があり、一つは名簿発行、二つ目はホームページの更新でした。名簿は今まで十年一度でしたが、最近では真玉を発送しても三百通程戻ってしまっているのが現状で、新しい情報を得るにも来年(今年)九月の発行としました。また、ホームページは百周年記念の記事を最後に休眠状態となっていました。この発言がありました。最後に役員一同頑張り

以上が発表されました。特別のご意見・ご質問等もなく、案件は承認されました。

竹内義雄さん(三十年卒)の閉会のことばで終了となりました。



奥平さん・阿部先生・藤野先生・市野先生・赤地先生

懇親会に出席の先生方

- | | |
|-----|---------|
| 旧職員 | 赤地 靖男先生 |
| | 阿部 敏先生 |
| | 市野 典明先生 |
| | 小林 幹雄先生 |
| | 鈴木 智先生 |
| | 藤野 博先生 |
| 現職員 | 八木 唯男先生 |
| | 高井 健次校長 |
| | 岩本 正志教頭 |
| | 内藤ふみ子先生 |
| | 矢野 晶子先生 |
- 以上の先生方でした。



お子様と一緒に作りませんか

名譽副会長あいさつは、岩本正志教頭先生から、川高が明治四十四年に開校して当時の写真を拝見し、凄いなあと思いました。また川崎最初の女学校、初の福祉科、初の中高一貫校と川崎初という冠が付く多さに感じました。とお言葉があり、中高一貫につきましてはまた五年とよきま歩きていますが、あたたかく見守っていただきたい。このあいさつがありました。

次に来賓紹介を旧職員は藤野博先生に、現職員は内藤ふみ子先生から紹介いただきました。左記参照) 乾杯のあいさつを小林幹雄先生にお願いして食事、歓談となりました。今回は新卒の皆さんも参加いただき、恩師や先輩の方々との交流も行われていたようでした。会も盛り上がった頃、恒例のスピーチに、各テーブルにマイクを廻し近況や学生時代の思い出話を語っていただきました。

最後は川女と川高の校歌を参加者全員で歌い楽しい雰囲気の中、会は終了となりました。

リピーターの方も、初参加をお考え中の方もぜひ平成最後の総会・懇親会にご出席ください。

一面担当 中島 光枝
友澤 瑞恵

今どきの学校生活

シンガポール・マレーシア修学旅行引率のお話を高井校長先生に、市立川崎高校の魅力若山副校長先生に、母校初のオーストラリア海外語学研修実施の感想を若木教頭先生に伺いました。

時代の变化に応じた 変革を進める川崎高校

名誉会長 高井 健次

同窓会の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。今年度も体育祭、神無祭と皆様にご協力を頂きながら、無事、生徒が充実した気持ちの中で行事を滞りなく終えられましたこと、同窓会の皆様の多大な



ご厚意のおかげでございまして、改めて会員の皆様にお礼を申し上げます。 さて、今年度の本校におきましては、普通科の希望者が参加する夏休み期間中のオーストラリア海外語学研修、全ての学科、生徒が参加するシンガポール、マレーシアでの、初めての修学旅行と、新たな行事が目白押し年度でもございまして。私は、海外修学旅行を引率いたしました。急成長のアジア圏での新たな発見や、歴史ある国の伝統



は、シンガポールとマレーシアのそれぞれの入国審査が必要であり、生徒は緊張した面持ちで審査に臨んでいました。現地係員の丁寧な対応と事前学習の成果から、円滑に入国をすることができました。 マレーシアでは、学科ごとに行なった、現地の大学福祉施設、村落での交流や体験活動は、生徒の心に大きな思い出と自信が残った様子です。シンガポール観望では、当初、工事が予定されていたマリーライオン工事が延期され、強い日差しの中、大きなマリーライオンの前で、クラスごとに写真撮影することができました。大きな記念となりました。

最終日にはブラザー＆生徒全員が無事に研修を終えて帰国できたことは何よりなことでした。 この研修の目的は、まともな視野をもち、国際的な視野をもち、相互理解に努めること。相互理解に努めること。相互理解に努めること。相互理解に努めること。

オーストラリア 海外語学研修を終えて

名誉副会長 若木 正志



昨年八月十七日から三十日までの約二週間、本校初の海外語学研修が普通科二年生(希望者)を対象に実施されました。グローバル・コミュニケーション力の育成は本校普通科に中高一貫教育を導入した際の柱であり、川崎市教育委員会だけでなく、オーストラリア・クイーンズランド州政府の直接の協力も得ながら、企画、実施にいたった行事です。

参加者百一名と引率教員六名を現地の公立高校六校に分けて研修は実施されました。研修メニューはどの学校でも同じで、(午前)現地教員による本校生



約二週間、研修先の五校があるブリスベン近郊では、冬だというのに日中は二十度近い穏やかな気温(トゥーンバの一枚だけはブリスベンより四〜五度低い)で、毎日抜けるような青空の下、すがすがしい生活を過ごすことができました。お天気にも恵まれ、特に大きな事故も発生せず、



平成三十年度から副校長として川崎総合科学高等学校から異動、着任いたしました若山昇でございます。どうぞよろしくお願いたします。



すばらしい校風の川崎高校へ赴任できましたことをとても光栄に思っています。また、私自身、向小学校・渡田中学校出身で、徒

歩圏内に在住しており、同級生にも本校卒業生が多数いるため身近で親しみも感じています。 学校行事にも本校の校風や特色が感じられ、とくに体育祭と神無祭はとても印象的でした。

体育祭は五月十一日(金)に行われました。附属中と高校の生徒たちがフロック毎の応援や競技に力を合わせて取り組んでいる姿がとても素晴らしいと感じました。中高合同で活動する機会は学ぶことも

今後高い志を自己実現するために、様々な力を身に付けていけるように、会員の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

個人参加 U19男子世界フットボール選手権大会出場 日本代表 副主将

川崎高校の魅惑 体育祭・神無祭を通して

名誉副会長 若山 昇

多くの成果発表があり、二日目の一般公開は約四千五百名の来場者がありました。各学級の展示等にくわえて、同窓会をはじめ、PTA、教科、委員会、部活動などの参加があり、生徒達も協力して一つのことを成し遂げる喜びを味わったのではないかと

かち合ってきました。 そんな生徒たちの存在は、私にとって誇りであり、「本気で生きてきた証」です。指導をする立場からは退いても、今までと変わらず、皆の活躍を、誰よりも応援しています。

川崎吹奏楽コンクール B編成 銀賞

二面担当 笹沼 暁一 相川 博史 古谷 貴史

母校放送部が全国大会へ

NHK杯放送コンテスト テレビドキュメント部門

NHK杯を終えて得たこと、「B E N T O」というこの作品は世界の屋敷に焦点を当て、やりたいことをどんどんやってしまった作品だ。 具体的には、みんなのお弁当を強引にのぞくことから始まり、浅草散策中の外国人に突撃してお弁当を食べていただいたり、自分たちで聞いたこともない材料でちょっと不気味な料理を作ったり、タイや台湾、イギリスの友達などに昼食の写真を送ってもらったりした。

このように私には思いつきで行動して部員を困らせている。 今回も、文書の全文英訳、レシビの翻訳、突撃取材、大量の権利処理など、部員は無茶な指示を、よく文句も言わずにやってくれたものだ。 このように周りに迷惑をかけたから暴走してできた作品が連れて行ってくれたのが全国大会だった。

川崎市制記念大会 ベスト8 男子3年 ベスト8 女子13年 ベスト8 女子3年 ベスト8 女子13年

NHK杯放送 コンテスト神奈川大会 テレビドキュメント部門 3位 (総合科学と合同チーム) 陸上部 市第一大会 男子100M 優勝 男子200M 2位 男子400Mリレー 8位

掲示板 「神無祭」今年の予定 九月十四日(土) 来校お待ちしております。

寄稿 「コーチを退くに当たって」 ダンス部コーチ 喜納 あやの

在校生の活躍

平成30年2月 平成30年1月



昭和四十三年卒 同期会

昭和四十三年卒 磯矢博一

秋晴れの十一月二十五日、武蔵小杉にあるホテル精養軒にて、昭和四十三年卒業生の同期会を開催致しました。今回は男性十二名、女性三名の総勢十五名の方が参加して下さいました。同期会は三年前より毎年開催されていて、今回は三回目になります。

一昨年、昨年と二十名以上の方が参加して下さいました。参加者の皆様方は、久しぶりに会う同期生と会話も弾み、明るい笑顔で大いに盛り上がりつつありました。約二時間半キラキラしていた学生時代に帰って、思い出話に花が咲きました。



その後二次会では、それぞれの持ち歌を披露し、歌って、踊って、肩を組んで、大いに楽しい一時を過ごす事ができました。長い

レベルアップして頂き、素晴らしい学校にして頂く事を期待しております。

同期会は来年も開催いたしますので、昭和四十三年卒業生の方が居られましたら、是非参加下さいませ。様々お願い申し上げます。

同時に同期会メンバーは、E組の石川真理様、F組の石川スミ子様の消息を探っております。お心当たりの方がおられましたら、同期会の参加と合わせて左記迄ご連絡頂きます様お願い申し上げます。

連絡先 磯矢 博一
〇八〇一〇二〇一〇〇七

昭和四十二年卒 三年F組クラス会

昭和四十二年卒 白石和夫

第十八回オリピック東京大会が開催された年度に入学した学年です。

五十年ぶりに平成三十年十一月二十日(月)に川崎組の石川スミ子様の消息を探しております。お心当たりの方がおられましたら、同期会の参加と合わせて左記迄ご連絡頂きます様お願い申し上げます。

連絡先 磯矢 博一
〇八〇一〇二〇一〇〇七



経っていたので連絡をとるのに大変苦労しましたが同窓会名簿とクラスメイトの情報等により何とか、男子九名、女子十四名の所在が判明しました。しかし、いろいろな事情等があり実際の参加者は男子四名、女子七名となりました。

半世紀ぶりなので会が盛り上がるのか不安でしたが、いざ集まってみるとそんな心配は無用で高校時代に戻ったように昔話に花が咲き、和気あいあいの雰囲気になり、会の後半では一人一人の近況報告でも盛り上がり、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

最後に集合写真を撮り、名残り惜しいなかではありましたが、再会を約束してお開きとなりました。

次回はさらに多くの方に出席していただきたいと思っております。

初めて総会に参加して

昭和五十二年卒 今野奈紀沙(唐沢)

還暦の年に初めて参加させて頂きました。同期生だけでない幅広い同窓生のお話で楽しい時間を過ごしました。

昭和五十八年卒 高橋 玲子

「真玉」を読む度に参加を悩み、時間に追われる毎日を、機会を失い続けていたのですが、今回初めて総会に参加が叶い、嬉しく思います。勿論、懇親会も初参加です。

懐かしい皆様方と食事を楽しみながら、学生の頃を思い出して語り合い、毎日

昭和四十九年卒 同期会

昭和四十九年卒 渡邊 信子

「平成最後の同期会」と名打って、平成三十年十月二十日(土)午後五時より川崎区砂子の「とくろり」にて行われました。

「とくろり」は、同級生の店なので、美味しい料理を頂きながら、久しぶりの集まりでしたが、久し振りの集まりでしたが、二十四名と少人数でしたが、今回は一人一人の近況報告を聞



お運びになりませんか。例え千円でも二千円でも三千円貯まれば尚喜ばしいですが、多勢で寄付することにより、同窓会費に余裕が出来れば、同窓会としての活動も、もっと充実して素晴らしい事と期待しております。

皆様、奮って特別会費(寄付金)増に協力をお願いします!

思っています。

F組のクラスメイトの所在が分かるようでしたら連絡して下さい。

連絡先 白石 和夫
〇九〇一六五四六一六二

平成十七年卒 B組クラス会

平成十七年卒 古谷 貴史

平成三十年六月二日(土)、新校舎の見学会も兼ねた福祉科六期生のクラス会を開きました。

卒業してから何度か居酒屋等でクラス会を開催して

が大切な一日だと改めて実感し、感謝しています。久しぶりに合唱する校歌は誠に感動いたしました。

限りある機会である同窓会を大切にしたいと思っております。

そして、これからも「真玉」を当たり前のと思わない私でありたいと思っております。

いつも「真玉」を有り難うございます。これからも宜しくお願い致します。

新しい手帳には、最初に「四月二十九日同窓会」と書き込もうと思っております。

昭和四十四年卒 同期会

昭和四十四年卒 金井 弘行

年に一度、学年で同期会をしている私ですが、昨年斉藤氏が川崎高校同窓会に出席され、今年はお誘いを受け、五名で参加させて頂きました。元気で参加させて頂き、ふれ合う事の必要を感じました。

二月は、三浦に河津桜見等クリスマスソングに、朝丘雪路やBUCK-TICK・アニメーションに風と一足早い紅白歌合戦となりました。

平成最後の女子会も、またまた大盛り上がりの中に終了。お互い「良いお年を」と挨拶を交わし解散しました。

また今年も全員元気で会費の滞りを解消してまいります。

赤地会の集い

昭和四十一年卒 金井 弘行

先生が三十八年七月に我が校にいられて、陸上の顧問として教わった三十九年卒から四十九年卒までの十七名が昨年の十一月に集まりました。

数名の人が卒業後五十数年ぶりに参加され久しぶりの顔合わせではありましたが、最初から昔話で大いに盛り上がり、最後には最年少の方も皆選歴を迎えてお話を自然と健康管理の話になってしまいました。

赤地先生を中心にして高校時代の仲間と知り合えたことは私にとって後の宝物となりました。

当日は在校中と違いビールを飲みながらザックバラに皆で自由に語られた感じがします。話が多々有り、場所をカラオケ店に移し、話が尽きるまで語り合いました。皆が体調管理に注意して



赤地先生を中心にして高校時代の仲間と知り合えたことは私にとって後の宝物となりました。

当日は在校中と違いビールを飲みながらザックバラに皆で自由に語られた感じがします。話が多々有り、場所をカラオケ店に移し、話が尽きるまで語り合いました。皆が体調管理に注意して



三担当 江守千恵子
寺地美恵子

特別会費(寄付金)に協力しましょう

昭和二十一年卒 武石 典代(鹿野)

皆様、今この「真玉」をお手にして母校・恩師・旧友に対する懐かしさ・卒業して何年経っても連絡を絶やさないで下さる。ありがたさなど、それぞれ思いで「真玉」になっていこうと思っております。

でもこの「真玉」を皆様にお届けするには、役員・ボランティアの皆様の並々ならぬ努力と在校

からの会費、月二百五十円の十二ヶ月で三千円から成り立っております。(紙代・印刷費・封筒・切手代)

昭和二十一年卒 武石 典代(鹿野)

らでも月一回二百五十円を貯金箱に貯めて「真玉」を手にした時、振り込み用紙に添えて、郵便局まで足を

お運びになりませんか。例え千円でも二千円でも三千円貯まれば尚喜ばしいですが、多勢で寄付することにより、同窓会費に余裕が出来れば、同窓会としての活動も、もっと充実して素晴らしい事と期待しております。

皆様、奮って特別会費(寄付金)増に協力をお願いします!

平成二十九・三十年度 「ご寄付をいただいた方」

平成二十九・三十年度特別会費(寄付金)をご寄付いただいた方々の芳名を公表させていただきます。感謝の意を表し領収にかえさせていただきます。ありがとうございました。敬称略順不同(旧姓)

◎平成二十九・三十年度
寄付金
平成三十年一月十一日
平成三十一年一月十日迄
○総額 一一七件
五十八万五千円

旧職員 草柳又六様(逝去に伴い奥様より二万円) 阿部 敏・赤地靖男一万円
安田三三・市野典明五千元 穂積啓子・井澤(小林) 明美・宮津健一・大石和代・松本芳弘・坪田四郎・大日方雄三・関根泰三三千元
昭和三三年卒 鳥本千恵五千元 西島文子二千元
昭和三十四年卒 阿部(高橋) 和子様(逝去に伴い星野眞理子様より一万円)
昭和三十七年卒 塩見洋子一万円
昭和三十九年卒 海野(前田) ヤス子五千元
昭和三十九年卒 志賀(須山) 洋子様(逝去に伴い蜂須賀昌子様より一万円) 芹澤(井山) マサ子一万円 大澤(尾) 萬知枝山崎(米沢) 静子・神奈川(武山) 君江五千元 鹿嶋(田中) 節子二千元
昭和三十九年卒 武石(鹿野) 展代小磯(崎) ヒサ子 柳田(田中) 久江三千元
昭和三十四年卒 西川(田代) 美代二万円
昭和三十六年卒 野崎(加藤) 裕子五千元
昭和三十七年卒 住崎タキ子一万五千元 成澤希仔子一万円 松本(熊川) 清子・小井土(根岸) 昌子五千元 妹尾(野田) 美穂子二千元
昭和三十八年卒 本谷康次一万円
昭和三十九年卒 石渡友子六千元 三村(山中) 百合子五千元 工藤(初見) 菟

代四千元 小野(松浦) 民江・平野広二千元
昭和三十年卒 南波(沼澤) 徳子五千元 竹内義雄三千元
昭和三十二年卒 山田守一 一万四千元 石井(中山) 美津子二千元
昭和三十二年卒 成瀬(高久) 恵美子一万円 西堀(大形) 美智子五千元 吉澤昇様(逝去に伴い姪子様より三千元)
昭和三十二年卒 小林知利様(逝去に伴い奥様より五千元) 土田(角谷) 節子 杉山(植木) 住子三千元
昭和三十四年卒 村山(安井) 美子様(逝去に伴い明夫様より三千元)
昭和三十五年卒 平山曉子・武藤満子五千元
昭和三十六年卒 岡田(村澤) 奈紀沙・菱沼(長谷川) 久美子三千元
昭和三十四年卒 鹿島定彦一万円 金子(生方) 弘美五千元

昭和三十四年卒 齋藤明夫六千元 鈴木(関) 洋子・新保昂利・内田(関) 千恵子三千元 小野文男一千元
昭和三十五年卒 石渡盛男五千元 小林晃三千元 中村佳代子二千元 菊池(松尾) 満子一千元
昭和三十七年卒 細川(上妻) 初枝野崎可志・須藤横山(和子) 相原敬子・永嶋英吾三千元
昭和三十八年卒 関口(増島) 陽子三千元
昭和三十九年卒 田中仁一万円 城戸(鈴木) せつ子・杉山(廣住) 文子三千元
昭和三十九年卒 加藤恵子一千元
昭和三十二年卒 今野(唐澤) 奈紀沙・菱沼(長谷川) 久美子三千元
昭和三十四年卒 鹿島定彦一万円 金子(生方) 弘美五千元

同窓会名簿三十一年版発行 ご協力をお願いします

この度、平成三十一年度同窓会名簿を発行する運びとなりました。個人情報の取扱いに慎重な声も聞かれますが、会員相互で連絡を取り合い、親睦を深め母校の発展に寄与する事としての、同窓会活動としての、会員名簿の定期的な発行は必要不可欠なものなのです。

発行にあたっては前回同様、データ整備専門会社に委託し、会員の方々には郵

同窓会より

寄付金のお礼とお願い
今年も大勢の皆様のおかげで気持ちのいい寄付をいただきました。ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。今後もよろしくお願いいたします。一口千円以上を同封の振込用紙・現金書留で同窓会宛にお送りいただければ幸いです。

住所変更はご連絡を
「真玉」をお送りしても宛先不明で返却される場合があります。住所変更をされた方は事務局までご連絡をお願いいたします。なお、クラス会・同期会でご同窓生の新任所へ入手された方も事務局までご連絡をお願いします。

◎広告・電話販売等の勧誘

先生方の異動

平成三十年三月付
ご退職
青木 秀子先生 芸術科
戸塚 千代先生 家庭科
西山 早帆先生 国語科
山田雅人先生 地歴公民科
中澤 進先生 英語科
ご転任
川崎 輝美先生 副校長
川崎総合科学高校へ
安斎 廉先生 教頭
川崎総合科学高校(定)へ
新井 昭浩先生 数学科
高津高校へ
米丸久美子先生 家庭科
川崎総合科学高校へ
高橋 純先生 保健体育科
川崎高校(定)へ
飯島 優子先生 英語科
川崎総合科学高校へ
立山 聖先生 地歴公民科
幸高校へ
平成三十年四月付
ご着任
若山 昇先生 副校長
岩木 正志先生 教頭

平成29年度 事業報告

4月6日 入学式 (田中会長・江守・中島副会長出席)	1月17日 真玉編集会議(8名出席)
4月17日 会計監査・幹事会・役員会	1月23日 真玉編集会議(8名出席)
4月23日 総会準備	1月29日 真玉校正(8名出席)
4月29日 幹事会・総会・懇親会	2月6日 真玉校正(8名出席)
5月~ 名簿資料整理と原簿整理	3月1日 真玉65号発行(約12,000通配布)
5月12日 体育祭(田中会長・江守副会長出席)	3月2日 新入会員(卒業生クラス代表)と顔合せ (田中会長・江守・中島副会長出席)
6月19日 役員会(12名出席)	3月3日 卒業式(田中会長・江守・中島副会長出席)
9月25日 役員会(10名出席) 神無祭の打合せ	3月3日 新入会員名簿(平成29年卒業生配布)
10月14日 神無祭(9名出席)	3月5日 役員会(6名出席)ホームページ作成討議
10月15日 神無祭(9名出席)	ホームページ作成管理を専門業者に依頼
11月21日 役員会(9名出席)	3月29日 役員会(7名出席)名簿作成・ 未入会会員入金金確定
12月18日 真玉編集会議(8名出席)	平成31年度作成決定・入金金5,000円
1月9日 真玉編集会議(8名出席)	

平成29年度 通常会計決算報告

収入の部		3月31日現在	
項目	予算額	決算額	差引残額
繰越金	1,427,442	1,427,442	0
会費	2,085,000	2,060,500	-24,500
寄付金	800,000	606,000	-194,000
普通預金利息	10	6	-4
雑収入	10,000	0	-10,000
合計	4,322,452	4,093,948	-228,504

支出の部		3月31日現在	
項目	予算額	決算額	差引残額
事業積立金	200,000	200,000	0
真玉発行費	1,500,000	1,464,888	-35,112
総会費	300,000	168,724	-131,276
印刷費	100,000	81,032	-18,968
会議費	100,000	96,097	-3,903
通信費	70,000	343,871	273,871
交通費	150,000	135,000	-15,000
備品費	50,000	0	-50,000
消耗品費	20,000	6,244	-13,756
人件費	400,000	376,000	-24,000
生徒会活動費	20,000	20,000	0
神無祭費	50,000	19,033	-30,967
雑費	100,000	60,000	-40,000
予備費	1,262,452	0	-1,262,452
合計	4,322,452	2,970,889	-1,351,563

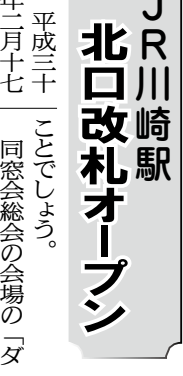
4,093,948 - 2,970,889 = 1,123,059 差引残額 1,123,059円は次年度に繰り越します。

以上、平成29年度通常会計決算報告をいたします。
平成30年4月29日 川崎市立川崎高等学校同窓会
会長 田中 威雄
会計 竹友 義雄
同 矢野 瑞恵

監査の結果、適正であることを認めます。
平成30年4月29日 川崎市立川崎高等学校同窓会
会計監査 島地 俊雄
同 矢野 美恵子



名簿発行のお知らせを正確に認めます。



JR川崎駅
北口改札オープン
平成三十年二月十七日にJR川崎駅北口改札がオープンしました。駅ナカにおしゃれな店が並び美味しそうなスイーツやお弁当等販売しています。東西をつなぐ「北口通路」には「かわさききたテラス」があり、行政サービス、市バス乗車券販売所・観光案内所等の機能を持つ施設があります。

約五年前、当時の勤務先で偶然藤野先生と出合い、同窓会の活動を知りました。当初は真玉の事をあまり知らず、定期的に学校に行つて先生方と会えるならという軽い気持ちで参加していましたが、委員の方々の学校に対する熱い想いに肌を感じ、真面目に取り組む決心をしました。

コンサート ご案内

川崎市立川崎高等学校 吹奏楽部 第15回定期演奏会
3月23日(土)
13:00
ウェルカムコンサート 13:00-13:20
開演 13:30

会場 本校メインアリーナステージ
アクセス 川崎駅東口より徒歩20分
バス 水江町行・塩浜行・扇町行
塩浜営業所行・小田栄園行
「市立川崎高校前」下車

吹奏楽部 第15回定期演奏会
31年3月23日(土)
川崎高校メインアリーナ
13:00 開場
13:30 開演 入場無料

問合せ 044(244)4981

「真玉」の編集のお手伝いをして下さる方を募集しています。秋に二、三回、一、二月に四、五回程度出席をお願いする事になります。ポランティアですが、同じ学び舎で学んだ人達と一緒に楽しい新聞作りに参加してみませんか。未経験でも大歓迎です。

四面担当 竹内 義雄
伊藤 三子代